平成24年度生物多様性ふくおか指標(仮称)検討業務 庁内関連施策整理表を元にした取組み(R)指標の絞込み作業シート

■取組(R)指標絞込みにおける6つの視点

①市民への分かりやすさ

専門的な内容に隔たらず、一般市民にとって理解しやすい内容かという視点で評価

② 福岡市らしさ

和白干潟、野鳥公園等、生物多様性における福岡市内の特徴的な自然等を表現できているかという視点で評価

③ 算定・更新の容易さ

算定に当たって複雑な計算が必要ではないか、現実的にデータを取得することができるか、定期的な更新が可能かという視点で評価

④生物多様性の保全・利用への効果

内容が具体的であるか、生物多様性との関連性が理解しやすいかという視点で評価

⑤ 10年間で確実に進捗見込み

継続的な取組みが期待でき、次の評価を行う10年後に確実に進捗が見込めるかという視点で評価

⑥ 生物多様性の社会浸透に貢献度

							1	絞り込∂	りの視点			
基本的方向	方向			具体的な取り組み(主要事業)	関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ	③算定・ 更新の容 易さ	④生物多 様性の保 全・利用 への効果	ロリ連抄	⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	: 総合
			1	環境情報の継続的な収集・発信と共有		1	0	0	0	1	1	3
				生物多様性に関する情報の継続的な収集・発信と共有	福岡市環境基本計画(第二次)	1	0	0	0	1	1	3
			3	環境保全を担う人材育成及びその場と機会の創出【再掲 (P3)】		0	0	0	0	1	1	2
			4	緑に関する各主体の意識や活動状況の把握		0	0	0	0	0	0	0
			5	緑に関する人材を育成する(専門知識や技能を持ったリーダー的人材の育成・活用)【再掲(P33)】	- 福岡市新・緑の基本計画 	0	0	0	0	0	1	1
			6	クロツラヘラサギやツクシガモなどの希少種をはじめ多くの野鳥が飛来するエコパークゾーンの自然のすばらしさを市民に認識してもらえるよう、関連情報を広く収集し、発信できる仕組みを整える。さらに、各主体の取り組みなどについても積極的に紹介し、自主的な環境保全活動への参加を促す	1	0	1	1	1	1	1	5
		生物多様		市民による自発的な行動が活発になるためには、環境教育や環境保全活動等のリーダーとなる人材が育つ環境を整えるとともに、エコパークゾーンでの環境学習プログラムなどのソフト面での充実を図り、これらを推進する市民団体の組織づくりを目指す		0	1	1	1	1	1	ţ
		性の重要性の理解	8	福岡都市圏の大学が行う公開講座などの学習機会を大学と連携して広く住民に提供		0	0	1	1	1	1	4
		を促進します	9	九州国立博物館と連携して、地域に点在する地域固有の自然、風土、歴史など、伝統に根ざした地域文化を掘り起こすとともに、各博物館、資料館等とのネットワークを形成し、それらの情報を発信していくシステムの構築に努める【再掲(P41)】	第四次福岡都市圏広域行政計	0	1	0	1	0	1	;
基本的方 動1 生物 多様性やそ の恵みに関			10	自然とのふれあいに誘う手段の拡充(自然保護パンフレットなどの発行、グリーンツーリズムの推進、身近な自然とのふれあいの場や自然体験活動を行っているNPOなどに関する情報提供)	5	0	0	1	1	1	1	4
			11	自然観察会や学習会等の開催(みどりの日行事の実施、平尾台自然観察センターにおける活動の充実、親子での自然観察会の実施、市民参加の動植物調査)	福岡県環境総合基本計画 3	1	0	1	1	1	1	5
る認識の	し、行動で きるよ う 生 物多様性を		12	学校における環境教育の推進		0	0	0	0	0	1	
透	広く社会に		13	地域における環境教育の機会の提供		0	0	0	0	0	1	
	す		14	地域内の自然資源等を活用した大学における環境教育プログラムの推進【再掲(P37)】	_	0	0	0	0	0	1	
	浸透させます			子どもの体力の向上と健全育成を図るため、学校・地域・行政などの各部門が連携し、子どもスポーツ・外遊びの場や機会を充実		0	0	0	0	0	0)
			16	幼児期、小学校低学年を対象とした、感性に訴えるプログラム の充実		0	0	0	0	0	1	
			17	高校生・大学生・社会人に対応したプログラムの充実		0	0	0	0	0	1	
			18	 民間の施設も含めた環境教育・学習施設が持つプログラムを 調査し、有機的に連携させたプログラムの作成	_	0	0	0	0	0	1	
			19	市民一 人ひとりの環境保全活動実践を広げていくとともに 地	_ , 福岡市環境教育·学習計画(第	1	0	0	0	0	1	
			20	エネルギー教育、食育(「農・食・いのち」の教育)の視点を取り入れたプログラムの充実【再掲(P5,33)】		_	_	_	_	_	_	
		生物多様 性に関す	21	自然や資源・エネルギー教育、食育(「農・食・いのち」の教育)の視点も組み入れた環境教育学習プログラムの整備・充実【再掲(P5)】	_	0	0	0	0	0	1	T
		る教育・学習を推		都市生活者のルールを守る市民運動の展開		-	_	-	_	_	_	
		進します	23	 都市生活者のルールを守る市民運動の展開における環境教 育、自然体験学習を推進		0	0	0	0	0	1	
			24	市民に開かれた農林水産業の確立		0	0	0	0	0	1	+
			25	環境保全を担う人材育成及びその場と機会の創出【再掲 (P1)】	_ 福岡市環境基本計画(第二次)	0	0	0	0	0	1	
				ITやマスメディア、市政だより、広報冊子などのあらゆる媒体を活用した情報弱者にも配慮した環境情報の積極的な発信	_	0	0	1	1	1	1	
			20	農業による市民生活の充実(農業への市民の理解促進、市民の参画促進)【再掲(P5)】 農業体験、市民農園を通じた農業への市民の理解促進【再掲(P5)】	- - 福岡市農林業総合計画	-	- 0	- 0	-	- 1	- 1	

								絞り込み	→の視点			
基本的方向	方向			具体的な取り組み(主要事業)	関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ		④生物多 様性の保 全・利用 への効果	しい進沙	⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	総合
			29	学校教育における緑教育の推進		0	0	0	0	0	1	1
			30	学習・相談施設の充実	 	0	0	0	0	0	1	1
			31	講習会等の開催	-福岡市新・緑の基本計画 	0	0	0	0	0	1	1
			32	緑の広報活動の充実		0	0	0	0	0	1	1
	方向①市 民が生物 多様性を理	生物多様 性に関す る教育・ 学習を推	33	野鳥公園にはネイチャーセンター、駐車場、野鳥病院等の施設を野鳥の生息環境に配慮した形で設けるとともに、これまでのエコパークゾーンにはなかった新たな機能として、環境情報拠点、環境教育拠点、市民交流拠点の3つの機能を中心に、エコパークゾーンの中核となる機能を創出していく	福岡市野鳥公園基本構想	0	1	0	1	1	1	4
	解し、その 保全の重 要性を認識 し、行動で	進します	34	農林水産業を自然、生産、食についての学習の場として活用 するなど、住民に開かれた憩い、安らぎ、レクリエーションの空 間としての機能の発揮を促進	第四次福岡都市圏広域行政計	0	0	0	0	0	1	1
	きるよう生物多様性を		35	住民と農業のふれあいの推進		0	0	0	0	0	1	1
	広く社会に浸透させます		36	福岡市の生態系の劣化や都市における生物多様性の重要性について普及啓発	_	1	0	1	1	1	1	5
		生物多様	37	本市関係部局などの連携と関係団体・関係機関の協力による 自然環境に関する調査や情報収集・整理の継続、主要な生態 系構造の把握	福岡市環境基本計画(第二次)	1	0	0	1	0	0	2
		性の調査 研究を推 進します		生物多様性地図情報システム(GIS)を構築し、事業の立地選定や情報解析による施策立案への活用及び情報発信		1	0	0	1	0	1	3
			39	気象、生物等の自然環境データを解析し、生物多様性の研究 を推進	_	1	0	1	0	0	0	2
			40	エネルギー教育、食育(「農・食・いのち」の教育)の視点を取り入れたプログラムの充実【再掲(P3,31)】		_	_	-	_	_	-	0
			41	自然や資源・エネルギー教育、食育(「農・食・いのち」の教育)の視点も組み入れた環境教育学習プログラムの整備・充実【再掲(P3)】	福岡市環境教育・学習計画(第	0	0	0	0	0	1	1
基本的方			42	安心して生み育てられる環境づくり(食育の推進)	新・福岡市子ども総合計画	0	0	0	0	0	1	1
向1 生物 多様性やそ の恵みに関 する認識の		生物多様	43	給食施設等の献立への導入(給食施設等における郷土料理、 行事食等の積極的な導入、各種イベント等での郷土料理、行 事食等の紹介)【再掲(P33)】		0	0	1	1	1	1	4
社会への 浸透	やそ に関 成の D	性に支え られる食 の理解を		調理師等による郷土料理の普及(調理師会等との連携による 食文化の継承)【再掲(P33)】		0	0	1	1	1	1	4
		促進しま す	45	農林漁業団体の取り組み(農林漁業者による伝統食についての出前講座の開催)【再掲(P33)】	福岡市食育推進計画	0	0	1	1	0	1	3
			46	郷土料理や行事食等のレシピ作成・紹介		0	0	1	1	1	1	4
	方向②ふく		47	学生ボランティアをはじめ大学等と連携した食育の推進		0	0	1	1	1	1	4
	力が生物		48	農業による市民生活の充実(農業への市民の理解促進、市民の参画促進)【再掲(P3)】		_	_	_	_	_	_	0
	おかが様みれと、認人形のをもいると、認人形のをもないで理要で組をのののののののでは、これでのの形ができませい。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、		49	農業体験、市民農園を通じた農業への市民の理解促進【再掲(P3)】	福岡市農林業総合計画	0	0	0	1	1	1	3
				文化芸術による個性あるコミュニティの活性化【再掲(P33)】		0	0	0	0	0	0	0
			51	文化芸術に関する啓発活動の展開と情報提供の充実【再掲 (P33)】	万岡本文ル芸術振興パパー	0	0	0	0	0	1	1
	援します		52	民族文化や伝統行事の継承、発信、後継者の育成	√福岡市文化芸術振興ビジョン ┃ ┃	1	0	0	0	0	1	2
			53	福岡の歴史伝統文化への理解、認識の促進		0	0	0	0	0	1	1
		生物多様	54	農林水産業従事者と地域住民の地産地消・食文化伝承など に関する交流【再掲(P33)】		0	0	1	1	0	1	3
		性に支え られる歴 史・文化 の理解を	55	発達段階に応じた食育の取り組み:幼児期(食事を通して、自らも含めたすべてのいのちを大切にする心の育成、食事を通して、食材や調理への関心を高める、地域で培われた食文化の体験)	福岡市食育推進計画	0	0	1	1	0	1	3
		促進しま す	56	発達段階に応じた食育の取り組み:小学生(地域の食文化の理解、自然の恵みや勤労への感謝の心の育成)		0	0	1	1	0	1	3
				健康でいきいきとした豊かなシニアライフの実現(社会参加活動への支援)		-	_	_	_	_	-	0
			58	民族文化の伝承や伝統行事の保全のためのシニア世代の社 会参加活動支援による健康でいきいきとした豊かなシニアライ フの実現	福岡市高齢者保健福祉計画	0	0	0	0	0	0	0
			59	地域での自主的な特徴ある活動やすばらしい活動を行ってい る人や団体を表彰することにより、更なる取り組みにつなげる	福岡市環境教育・学習計画(第	0	0	0	0	0	0	0

					<u> </u>			絞り込み	→の視点			T
基本的方向	方向			具体的な取り組み(主要事業)	関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ	③算定・ 更新の容 易さ	小	日江石	⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	総合
	方向②ふく		60	かなたけの里公園の整備	福岡市新・緑の基本計画	_	-	_	_	-	_	0
基本的方	おかの魅 力が生物 多様性の	生物多様	61	<mark>農業体験などが</mark> できるかなたけの里公園の整備【再掲 (P35)】		0	1	0	1	0	0	2
向1 生物 多様性やそ の恵みに関	恵みに支え られている	性に支え られる歴 史・文化	62	一次産業に根ざした風俗慣習の継承	_	0	0	0	0	0	0	0
する認識の 社会への	ことで理解	の理解を促進しま	63	家で食事をするまちの形成	_	0	0	0	0	0	0	0
浸透	る人や組織 の形成を支援します	す	64	地域の文化を支える生物多様性の恵みの重要性について普 及啓発	_	0	0	0	0	0	1	1
			65	特色ある植物群落、歴史を物語り、地域シンボルとなる大木・ 名木を保全する		0	0	0	1	0	1	2
			66		福岡市環境基本計画(第二次)	1	0	0	1	0	0	2
				海浜地および海水域の清掃【再掲(P13)】	博多湾環境保全計画	0	0	0	0	0	1	1
			68	和白干潟保全活動の推進、今津干潟保全対策の推進【再掲 (P25)】	等夕/弓琛堤休王計 四	0	1	0	0	0	0	1
			69	開発指導の強化等【再掲(P17)】		1	0	0	0	0	0	1
			70	自然海岸の保全	福岡市新・緑の基本計画	0	0	0	0	0	0	0
		残された 自然環境		干潟の保全		0	0	0	0	0	0	0
		の保護・保全を推		残された生育・生息の基盤となる生態系の保全(特に水田やため池、明るい林、草地、干潟、砂浜等)		0	0	0	0	0	0	0
		進します	73	環境保全に関する条例に基づく開発行為の規制【再掲 (P31)】		0	0	1	1	0	0	2
			74	法令等による保護区域などの設置(鳥獣保護区特別保護地区の指定、自然公園の特別地域の指定、県自然環境保全地域の特別地区の指定)	福岡県環境総合基本計画	1	0	1	1	0	0	3
方				自然林の保護(保安林指定面積の拡大、県自然環境保全地域、自然公園特別地域の指定)		0	1	1	1	0	0	3
	方向③海		76	水量、生物の生息環境を含めた総合的な水環境の把握、評価【再掲(P27)】		0	0	0	0	0	0	0
	プロる海 洋、島しょ、 干潟、平		77	地球温暖化の防止策の推進を通じた野生生物の生息環境の 保全	_	1	0	0	0	0	0	1
	野、丘陵、 山地、河川		78	一次産業の振興や人の自然への働きかけの維持を通じた水 田生態系の保全	_	0	0	0	0	0	0	0
	など、ふくおかの多様な生物の生息環		79	したまらの胚月ラペッ	福岡市国際化推進計画	1	0	0	0	0	0	1
然の環境を 改めて考え ながら生物	境を守ると ともに、中 心市街地			【冉恂(P29)】	福岡市文化芸術振興ビジョン	0	0	0	0	0	1	1
保全	や港湾地 域において は、再生・ 復元を行		81	市街地周辺の山裾の緑や農地、市街地に残る樹林地などを 保全するとともに、公園や河川整備にあたっては在来植生に も配慮した新たな緑の創出を推進する		0	0	0	1	0	0	1
	になり い、山、 川、平野、 海のつなが		82	環境への負荷の少ない都市の構築に向けた都市計画制度な どの活用		0	0	0	0	0	0	0
	りを確保し ます		83	都市に残る緑地、河川、崖線などの緑地については、特別緑地保全地区や都市施設としての緑地の指定を行うなど、適切な規模と配置による生物の生息・生育地のコリドー(回廊)の形成について検討する	福岡市環境基本計画(第二次)	0	0	1	1	0	0	2
			84	博多湾の水質保全対策を進めながら、和白干潟や今津干潟の保全を図るとともに、玄界島や小呂島などの島嶼部の自然 環境を保全する		0	1	0	0	0	0	1
		自然環境 の再生・ 回復を推	85	水辺空間(河川、ため池)の保全と創造(博多湾全域)【再掲 (P15,23)】	博多湾環境保全計画	0	0	0	0	0	0	0
		進します	86	森林が有する豊かさの発揮(森林の保全、ふれあいの森づく り)【再掲(P9,23)】	福岡市農林業総合計画	0	0	0	0	0	0	0
			87	緑を残し、活かす(公園の樹木の保全、まち中の大木のシンボルとしての保全、まち中の自然樹木の保全、寺社の自然樹木の保全、斜面緑地の保全、自然とふれあう場の創造、山林景観の保全、自然観察の場の整備)		0	0	1	1	0	1	3
			88	水辺を活かす(河畔遊歩道の整備、せせらぎ・噴水の設置、水質の改善、漁港の水辺景観整備、親水性のある河畔整備、 自然湖畔の保全と自然観察の場の創造、ホタルの里づくり、 水際線の活用)	福岡市都市景観形成基本計画	0	0	1	1	1	1	4
			89	人工林の再生と適正な保育管理	福岡市新・緑の基本計画	0	0	1	1	1	0	3
			90	エコパークゾーンは都心部に近く、多くの市民が集まりやすい場所にある。この特長を活かし、あらゆる世代の市民が気軽に集い、周辺の地域コミュニティや学校などと連携しながら、相互に交流できる場になるよう整える。また、高齢者の豊富な知識と経験を生かしながら、全ての市民が環境保全活動を楽しく実践できる場を整える。	福岡市野鳥公園基本構想	0	1	0	1	1	0	3

								絞り込み	りの視点			
基本的方向	方向			具体的な取り組み(主要事業)	関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ	③算定・ 更新の容 易さ	④生物多 様性の保 全・利用 への効果	での進捗	⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	総合
			91	国土保全、水源かん養、自然とのふれあいの場の提供等、多 面的機能を有する中山間地域の総合的整備を図る		0	0	0	0	0	0	0
		自然環境	92	人工海浜の整備や博多湾の底質の改善など、海に親しめるような親水空間づくりの推進、生活文化交流機能の積極的な導入に努め、魅力ある港湾空間の形成を図る	第四次福岡都市圏広域行政計	0	1	1	1	1	1	5
		の再生・ 回復を推 進します	93	住宅地については、良好な住宅の計画的な供給を行うとともに、都心部、郊外地域等の地域特性や自然環境、景観に応じた適切な居住環境の形成を図る		0	0	0	0	0	0	0
			94	今津干潟周辺のため池·水路の適切な水位管理による新たな 鳥類の生息場の創造		0	1	1	1	0	0	3
			95	減少著しい人の自然への働きにより維持されてきた生態系 (明るい林や草原)の保全、復元【再掲(P19)】	_	0	0	0	0	0	0	0
			96	地域住民の知識や発想を最大限に活用して身近な水辺の保全・創出に努める【再掲(P37)】	福岡市水循環型都市づくり基本	0	0	0	0	0	1	1
			97	生態系に配慮した工法の採用の推進(海岸環境整備事業の推進、河川整備に対する多自然型工法の推進、農業農村整備に対する環境と調和した工法の推進)【再掲(P19,31)】		0	0	1	1	1	0	3
			98	身近な自然の保全・再生(河川、海岸などにおける自然再生事業の推進)		0	0	1	1	1	0	3
		身近な生 きものの 保全を推 進します	99	農業、農村の振興による農地等の保全(環境にやさしい農業新技術の開発、農村づくりの整備構想の策定、水環境整備事業・ため池等整備事業の推進、環境保全型農業の推進などによる身近な自然の保全・再生)【再掲(P19)】	福岡県環境総合基本計画	0	0	1	1	1	0	3
			100	緑地保全地区等への指定(緑地保全地区の指定、市民緑地制度の活用、居住地森林環境整備の推進、生産緑地地区の指定、風景地保護協定、公園管理団体制度の活用)【再掲(P19)】		0	0	1	1	0	0	2
基司然及は多呆本2のめが様全的人環でら性の人環でも性の方と境考生ののが様全になる。	方向③海		101	清掃、管理活動の推進(民間団体やボランティア団体による里 山保全の活動、身近な自然環境の保全活動の促進)		0	0	0	1	1	1	3
	洋、島しょ、 干潟、平 野、丘陵、 山地、河川 など、ふく		102	景観形成地区や地区計画・建築協定など諸制度を活用するとともに、景観法や都市計画法、福岡市都市景観条例などの様々な手法を活用しながら、市民や事業者との共働による自然や歴史的風土などとの調和のある美しい景観形成を図る	福岡市環境基本計画(第二次)	1	0	0	0	0	1	2
	おかの多 様な生物		103	九州・アジアの玄関口にふさわしい景観づくりと緑化の推進	福岡市都市計画マスタープラン	1	0	0	0	0	0	1
	境を守ると ともに、中		104	歴史的風致を形成する緑等を守り、つくる(福岡城跡、鴻臚館 跡の復元・活用、神社・寺院周辺の緑の風景づくり、大木・名 木の保全)		0	1	1	1	0	0	3
	は、丹工 復元を行	観など地域らしい	105	花と緑あふれる都心部と都心部ウォーターフロント地区をつくる(花と緑の連続性拡大による都心部の回遊性向上、都心部のまちづくりにおける、質の高い緑空間形成の誘導、都心部ウォーターフロント地区の緑の風景づくり、緑の顔となるセントラルパークの整備)	福岡市新・緑の基本計画	0	0	0	0		1	1
1	川、平野、 海のつなが りを確保し	風景の保 全を推進 します	100	水辺の整備(ふるさとの川整備事業、郷土の水辺整備事業などの推進)		0	0	1	1	1	0	3
•	りを催保し ます			うつくしい街並みの保全(美しいまちづくり計画等との連携による景観形成、花あふれるふくおかの街づくりの推進)【再掲 (P19)】	福岡県環境総合基本計画	0	0	0	0	0	0	0
			108	松くい虫防除事業の推進		0	0	1	1	1	0	3
			109	景観計画と連携した自然環境の景観価値の保全	_	0	0	0	0	0	0	0
			110	今津干潟での里海再生事業の拡充、他地域への適用の検討	-	0	1	0	1	0	0	2
			111	動物取扱業者への立入など定期的な監視指導を行う	福岡市動物愛護管理推進実施	1	0	1	0	1	0	3
		外来種に	112	外来種などへの対応に関する普及啓発	_	0	0	0	0	1	1	2
		よる被害の未然防御を推進します	113	外来種などへの対応に関する学校教育の推進	_	0	0	1	1	1	1	4
			114	外来種に関する現状把握、情報発信	_	1	0	1	1	1	1	5
			115	海浜地および海水域の清掃【再掲(P7)】	博多湾環境保全計画	0	0	0	0	0	1	1
		ごみ対策	116	海浜の清掃(海面及び海岸の清掃、アオサの回収などを進める)	福岡市環境基本計画(第二次)	0	0	1	1	1	1	4
		や環境保 全対策を	117	県民、事業者、行政が連携した海岸一斉清掃の実施	福岡県環境総合基本計画	0	0	0	0	0	1	1
		推進しま す	118	海岸、河川、山並の一斉清掃を行う「ラブアースクリーンアップ」など、住民参加による環境保全活動を支援する	第四次福岡都市圏広域行政計	0	0	1	1	1	1	4
			119	住民による河川、海岸等の愛護・美化運動を支援するととも に、水辺に愛着が持てるような啓発活動を進める	第四次福岡都市圏広域行政計	0	0	0	1	0	1	2

								絞り込∂	りの視点			
基本的方向	方向			具体的な取り組み(主要事業)	関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ	③算定・ 更新の容 易さ	④生物多 様性の保 全・利用 への効果	⑤10年間 での進捗 見込み	⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	総合
			120	標高80m 以上の樹林地保全の堅持	福岡市新・緑の基本計画	0	0	1	1	0	0	2
# + 46 +	方向④動 物、水生生		121	山すそ緑地の保全		0	0	0	0	0	0	0
基本的方 向2 人と自 然の環境を	物、植物な どふくおか	地域の貴 重な生物	122	価値の高い樹林地の保全		0	0	0	0	0	0	0
改めて考え ながら生物 多様性の	の貴重な 生きものを 守り、豊か な生物相	を の 保全を 推進しま す	123	希少野生生物の保護(鳥獣保護事業計画の推進、福岡県レッドデータブックの改訂、重要な種のモニタリング調査)	福岡県環境総合基本計画	_	0	_	_	_	_	0
	の回復を目 指します		124	希少野生生物の保護とそれら生きものの生息地の保全		0	0	1	1	0	0	2
			125	野生生物の保護及び絶滅を防ぐ仕組みを検討、構築	_	1	0	0	0	0	0	1
			126	市民一人ひとりの環境保全活動実践を広げていくとともに、地域の環境保全活動への参加促進を行う【再掲(P3)】	福岡市環境教育・学習計画(第	1	0	0	0	0	1	2
			127	環境市民ファンド等による活動に応じた助成を行う【再掲 (P39,41)】		0	0	1	1	1	0	3
				福岡市のシンボルである博多湾が有する多面的機能を維持・向上するために、博多湾環境保全計画を策定するとともに、これに基づき博多湾の水質改善、良好な海岸や干潟・河川など水辺環境の保全・創造を行い、豊かな水辺の自然とのふれあいを図る		0	1	1	1	1	1	5
			129	和白や今津の貴重な干潟や前面浅海域の保全を図るとともに、海辺の生態系に配慮した養浜やアマモ場等藻場の造成などにより、干潟などが有する浄化機能を引き出す方策を実施する【再掲(P28)】		0	1	1	1	1	0	4
				底質の改善、生物による浄化手法など多様な水質保全対策 (博多湾の底質の改善、生物による浄化方法など多様な水質 保全対策について調査・検討を行い、実施する)	福岡市環境基本計画(第二次)	0	1	1	1	1	0	4
			131	農地・森林の多面的機能を確保し、それを支える環境に配慮 した農林業の振興を推進する【再掲(P23)】		0	0	0	0	0	0	0
			132	豊かな自然環境を次の世代に残すため、行政だけでなく市民・事業者・NPO等の主体的な参加、共働により、里地里山などの自然環境保全活動を促進、豊かな自然とふれあうまちづくりを推進する【再掲(P39)】		0	0	0	0	0	1	1
基本的方	方向⑤ ふ くおかの地	市街地の	133	「福岡市環境配慮指針」などの運用により、開発事業などの構想・計画段階からの適切な環境配慮を誘導する【再掲(P29)】		1	0	0	0	0	0	1
向3 生物 多様性から 享受される	活かして生物名様性	生態系の つながり	134	自然環境保全市民活動の支援		0	0	0	0	0	1	1
	に配慮した	の回復・保全を推	135	沿道環境の改善(緩衝空間の誘導)	福岡市自動車交通公害防止計	-	-	_	_	-	_	0
	を推進しま す	進します	136	生きものの生息・生育環境への配慮した沿道環境の改善(緩 衝空間の誘導)	7倍阿巾日期单义进公告防止計 	0	0	0	0	0	0	0
			137	水辺空間(河川、ため池)の保全と創造(博多湾全域)【再掲(P9,23)】		0	0	0	0	0	0	0
			138	海底耕うん、覆砂事業の推進(博多湾全域)		0	1	1	1	0	0	3
			139	漁業等による健全な物質循環の促進(博多湾全域)【再掲 (P25)】	博多湾環境保全計画	0	1	0	0	0	0	1
			140	漁場環境の整備(博多湾全域)		0	1	0	0	0	0	1
			141	生物生息環境に配慮した護岸整備(博多湾全域)		0	1	0	0	0	0	1
			142	持続性のある農業の土台づくり(多様な農業経営の育成・支援、身近で安定した産地づくり、活気あふれる農村づくり)【再掲(P23)】	福岡市農林業総合計画	0	0	0	0	0	1	1
			143	森林が有する豊かさの発揮(森林の保全、ふれあいの森づく り)【再掲(P9,23)】	福岡市農林業総合計画	0	0	0	0	0	1	1
			144	漁場環境の保全(藻場造成、底質改善(覆砂、海底耕うん)、 植林事業)	福岡市水産業総合計画	0	0	1	1	1	0	3
			145	快適で住みやすい都市づくり(既成市街地における居住環境の整備・改善など)		_	_	_	-	_	_	0
			146	快適で住みやすい都市づくU(生物名様性に±配慮した呼ば	福岡市都市計画マスタープラン	0	0	0	0	0	0	0
			147	自転車走行空間の形成		_	_	_	-	_	_	0
			148	自転車走行空間の形成における生態系に配慮した植栽や自 然環境が豊かな地域における生態系への配慮	福岡市自転車利用総合計画	0	0	0	0	0	0	0

								絞り込∂	外の視点			
基本的方向	方向			具体的な取り組み(主要事業)	関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ	③算定・ 更新の容 易さ	④生物多 様性の保 全・利用 への効果	⑤10年間 での進捗 見込み	⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	総合
			149	緑化を進める(街路樹の整備、建物前緑化の誘導、シンボルツリーの誘導、へいの生垣化の誘導、学校の敷地周りの緑化の誘導、団地内幹線道路の街路樹の整備、建築協定による民有地緑化の誘導、斜面地の緑化の誘導、幹線道路の緑化、レクリエーション施設の緑化の誘導、レクリエーションの場へのアプローチ道路の街路樹の整備、工場内緑化の整備、水際線の緑化の誘導)	福岡市都市景観形成基本計画	0	0	1	1	1	0	3
			150	歩行空間を確保する(モールの整備、コミュニティ道路の整備、コミュニティ道路の整備、生活道路、通学道路の整備、遊歩道の創出、海岸遊歩道の整備、サイクリング道路の整備、自然遊歩道の整備、海岸通りの整備)		0	0	1	1	1	0	3
			151	生態系に配慮した歩行空間を確保する		0	0	0	0	0	0	0
			152	「緑の水脈」を充実させる(河川の保全、河川の緑化や公園的整備、多自然川づくり)		0	0	0	0	0	0	0
				「緑のみち」を充実させる(道路の緑化、緑道的整備、街路樹の管理)		0	0	0	0	0	0	0
			154	進、その他の公有地等における緑の創出、屋上・壁面緑化など市街地の緑化推進)	福岡市新・緑の基本計画	0	0	1	1	1	0	3
			155	農地を守り、農と親しむ(農地の保全、市民農園等の整備、かなたけの里公園の整備)		0	1	0	1	0	0	2
				開発指導の強化等【再掲(P7)】		1	0	0	0	0	0	1
				エコパークゾーンの整備(潤いのある生活環境の整備、豊かな生態系の保全・再生・創出)		0	1	0	0	0	0	1
	方向⑤ ふいた くおかの地		158	野鳥公園の護岸部等に、シギ・チドリ類など対象鳥類の採食場となる底生生物の豊富な人工干潟や満潮時の休息場となる自然石護岸などを整備し、多数の鳥類が飛来する自然公園をめざした生物生息空間の創出を図る	福岡市野鳥公園基本構想	0	1	1	1	1	0	4
			159	野鳥公園の整備(アイランドシティ)における周辺の自然環境と一体となった空間としての整備		0	1	0	0	0	0	1
基本的方 くお	くおかの地 理的特性を 活かして生	生態系の	160	農業、農村の振興による農地等の保全(環境にやさしい農業 新技術の開発、農村づくりの整備構想の策定、水環境整備事 業・ため池等整備事業の推進、環境保全型農業の推進などに よる身近な自然の保全・再生)【再掲(P11)】		0	0	1	1	1	0	3
恵みの持 続可能な利	物多様性に配慮したに	特性を 性生 性 性 性 性 性 性 性 た が 復 を は た の 保 性 た の 保 と に の の 保 き た の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の の の の に の の に の	161	生態系に関する保全対策の推進(保護区域などにおけるモニタリング調査、自然再生事業の検討、ミティゲーション手法などの情報蓄積)【再掲(P31)】		1	0	0	1	0	0	2
	र् ग		162	地域特性を生かしたフィールドの整備と活用(平尾台自然観察センターにおける活動の充実、自然公園施設・九州自然歩道の維持管理、環境教育などの場として活用できる河川や森林の整備、人エリーフを用いた海水浴場の整備、体験学習の場としての学校林などの整備の推進、環境教育のための施設見学開放事業所の紹介)		1	1	1	1	1	1	6
				緑地保全地区等への指定(緑地保全地区の指定、市民緑地制度の活用、居住地森林環境整備の推進、生産緑地地区の指定、風景地保護協定、公園管理団体制度の活用)【再掲(P11)】		0	0	1	1	0	0	2
			164	希少野生生物の保護(自然公園特別地域内の採取など規制動植物の指定、鳥獣保護事業計画の推進、福岡県レッドデータブックの改訂、重要な種のモニタリング調査)	福岡県環境総合基本計画	1	0	1	1	0	0	3
				森林地域の用途変更の制度の的確な運用(林地開発許可な ど開発行為の許可制度の運用、都市計画制度の運用)【再掲 (P31)】		0	0	1	1	1	0	3
			166	経済的手法の活用(屋上緑化や生垣の整備に対する補助)		0	0	1	1	1	0	3
			167	緑を創る各種事業の推進(都市公園の整備計画の推進、県 有施設における緑化の推進、生物生息地としての価値を高め る公園整備・再整備の推進)		0	0	1	1	1	0	3
				うつくしい街並みの保全(美しいまちづくり計画などとの連携による景観形成、花あふれるふくおかの街づくりの推進)【再掲(P11)】		0	0	0	0	0	0	0
			169	生態系に配慮した工法の採用の推進(海岸環境整備事業の推進、河川整備に対する多自然型工法の推進、農業農村整備に対する環境と調和した工法の推進)【再掲(P11, 31)】		0	0	1	1	1	0	3
				河川、海岸などにおける自然再生事業の推進【再掲(P31)】		0	0	1	1	1	0	3
			171	水辺の浄化機能の修復・保全(多自然型工法の実施、富栄養 土の浚渫などによる河川水質の改善、生態系や水質浄化に 配慮した河川整備による水質浄化機能の保全・創出)		0	0	1	1	1	0	3
				人と自然との新たな関り方の構築(自然環境への負荷の低さを活かしたまちづくりを行い、自然共生社会、循環型社会、低炭素社会を構築)	_	1	0	0	0	0	0	1
			173	こころのふるさと的拠り所として「里地里山」を活用しながら保 全する	_	0	0	0	0	0	0	0

							1	絞り込み	みの視点		T	T
基本的方向	方向			具体的な取り組み(主要事業)	関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ	③算定・ 更新の容 易さ	④生物多 様性の保 全・利用 への効果	⑤10年間 での進捗 見込み	⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	総1
			174	減少著しい人の自然への働きにより維持されてきた生態系 (明るい林や草原)の保全、復元【再掲(P9)】	_	0	0	0	0	0	0	0
		市街地の 生態系の	175	に水田やため池、明るい林、早地、十潟、砂浜など)	_	0	0	0	0	0	0) (
		生態系の つながり の回復・	176	生育・生息の基盤となる生態系機能の連続性の確保【再掲(P31)】	_	1	0	0	0	0	0)
		保全を推進します	177	ボランティア団体の育成、森林オーナー制度等住民参加の森 づくり等の検討	_	1	0	1	1	1	1	1 - 5
	物多様性 に配慮した まちづくり を推進しま		178	水の活用による対策の検討・推進(浸透性・保水性舗装などの導入と、市民・事業者・NPOなどによる打ち水の奨励や雨水貯留水の活用などにより地表面温度の上昇抑制を図る)	福岡市環境基本計画(第二次)	0	0	1	0	1	1	1 ;
		快適な都市環境の	179	風のみちの確保		0	0	0	0	0	0)
		維持・向 上を推進 します	180	空気を温めないための建築物の敷地の緑化、屋上・壁面緑化 の推進		0	0	1	1	1	0) ;
		049		涼しく快適に歩ける道路の形成	-福岡市新・緑の基本計画 	0	0	0	0	0	0) (
			182	都心部の公園緑地等のクールスポットとしての機能強化		0	0	0	0	0	0) (
			183	雨水の有効利用推進(市役所本庁舎、マリンメッセ福岡など公 共施設での雨水利用、雨水貯留タンク助成による普及促進)		0	0	0	0	0	0) (
			184	下水処理水の再利用推進(再生水利用下水道事業、河川維 持用水、せせらぎ用水、公園の修景用水などに活用)		0	0	0	0	0	0) (
			185	森林、ため池の保水・遊水機能の保全(水源林かん養事業、 市営林造林保育事業、雨水貯留施設整備事業、地域の森づ くり、森との交流事業)	福岡市水循環型都市づくり基本	0	0	1	1	0	0) 2
基本的方 13 生物 5様性から で受される 取みの持			186	河川、ため池などにおける人や生態系、景観に配慮した水辺の整備(河川環境整備事業、治水池環境整備事業、自然共生型ため池整備事業)		0	0	1	1	0	0) ;
			187	緑化の推進(建築物の緑化推進、公共空間の緑化推進)		0	0	1	1	1	0) ;
			188	開発事業の構想・計画の立案に際しては、ミティゲーション方法として環境への影響の回避・低減を優先し、必要に応じて新たな自然環境の創出(代償措置)を検討する【再掲(P29)】		1	0	0	0	0	0) 1
売可能な利 月			189	農地・森林の多面的機能を確保し、それを支える環境に配慮 した農林業の振興を推進する【再掲(P15)】		0	0	0	0	0	0) (
				農業に本来備わっている自然循環機能の維持増進による環境保全型農業への取り組みの推進、食料生産を担う農業の持続的発展を図る	福岡市環境基本計画(第二次)	0	0	0	0	0	0) (
	方向⑥ 安 心して暮ら	水害や土 砂災害な	191	廃棄された場合に環境への影響が小さい、生分解性の製品 などの適切な利用を促進する		0	0	0	0	0	0	0
	せるふくお かの都市	どを抑制 する機能 の維持・	192	街路や河岸など公共空間における緑化などの推進する		0	0	1	1	1	0) ;
		向上を推進します		公共建築物や民間建築物の敷地内における緑化などの推進		0	0	1	1	1	0)
			194	水辺空間(河川、ため池)の保全と創造(博多湾全域)【再掲 (P9,15)】	博多湾環境保全計画	0	0	0	0	0	0)
			195	雨水の貯留・浸透機能等の向上【再掲(P25)】	 	0	0	0	0	0	0)
			196	森林が有する豊かさの発揮(森林の保全、ふれあいの森づくり)【再掲(P9,15)】	福岡市農林業総合計画	0	0	0	0	0	0	o
			197	持続性のある農業の土台づくり(多様な農業経営の育成・支援、身近で安定した産地づくり、活気あふれる農村づくり)【再掲(P15)】		0	0	0	0	0	0	o
			198	自然環境の保全及び緑地の創出(緑地の創出·保全、環境の 積極的な保全など)	福岡市都市計画マスタープラン	0	0	0	0	0	0	o
			199	斜面緑地の保全・育成、水源林の保水能力の維持向上	-福岡市新・緑の基本計画	0	0	0	0	0	0)
			200	水の有効活用	Communication of State (1941) and	0	0	0	0	0	0)
				水資源の開発(五ケ山ダム建設事業、大山ダム建設事業)	福岡市水道中期経営計画	0	0	0	0	0	0)
			202	水源かん養、防災等多面的機能を有する森林の保全、有効 活用を図る		0	0	0	0	0	0)
			203	山地災害対策、急傾斜地対策、土石流対策等を県と連携して 進める	第四次福岡都市圏広域行政計	0	0	1	1	1	0	ס
			204	土地・水等の有限性を認識し、貴重な自然環境を保全していくためにも、コンパクトで効率的な土地利用を図る		0	0	0	0	0	0)

									→の視点	T	ı	
基本的方向	方向			具体的な取り組み(主要事業)	関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ	③算定・ 更新の容 易さ	④生物多 様性の保 全・利用 への効果		⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	総合
		水害や土	205	森林環境の保全・適正利用(自然林の保護、森林地域の用途変更の制度の的確な運用、森林の適正な管理、松くい虫の防除による森林保護、森林の管理主体の確保)		0	0	1	1	1	0	3
		砂災を が変わり が が が が が が は り も し ま る れ り も し ま る も し し し も し ま も し も し ま も も し も し ま も も し も も も も	206	緑地の保全(緑地保全地区、風致地区の指定、市民緑地制度、緑地協定の活用、生産緑地地区の指定、緑地保全地区や風致地区の指定にあたって権利者の理解を得やすくする制度づくり(指定緑地の民間団体によるボランティア管理制度など)	福岡県環境総合基本計画	1	0	1	1	1	0	4
			207	水の調整機能の維持、向上に寄与する緑被地面積の減少の 抑制、市街地等緑被率の低い地域における緑被率の向上	_	0	0	1	1	1	0	3
			208	河川や海域への汚濁負荷の削減		0	0	0	0	0	0	0
			209	森林、ため池の保水・遊水機能の保全		0	0	0	0	0	0	0
			210	雨水浸透施設の設置推進		0	0	0	0	0	0	0
			211	雨水貯留施設の設置推進(雨水貯留タンク助成による普及促進)		0	0	0	0	0	0	0
			212	農地の保全(生産緑地地区、農用地区域の指定)	福岡市水循環型都市づくり基本	0	0	0	1	0	0	1
				緑地の保全(特別緑地保全地区、緑地保全林地区の指定)		0	0	0	1	0	0	1
			214	道路への透水性舗装などの導入(歩道部に透水性舗装を設置)		0	0	0	0	0	0	0
			215	ー・ 人と水との関わりを深めるための施策の推進		_	_	_	_	_	_	0
			216	人と水との関わりを深めるための施策の推進(水資源の重要性や水循環の仕組みなどの普及啓発)		1	0	0	0	0	1	2
基本的方 - -			217	低騒音(排水性)舗装の整備・維持管理を行う		0	0	0	0	0	0	0
			218	健全な水循環の構築		1	0	0	0	0	0	1
	方向⑥ 安		219	博多湾の水質保全対策の推進		0	1	0	0	0	0	1
可。 生物 多様性から 享受される 事みの特	心して暮ら せるふくお かの都市		220	和白や今津の貴重な干潟や前面浅海域の保全を図るとともに、海辺の生態系に配慮した養浜やアマモ場等藻場の造成などにより、干潟などが有する浄化機能を引き出す方策を実施する【再掲(P16)】	-福岡市環境基本計画(第二次) 	0	1	1	1	1	0	4
読可能な利 用	ります		221	河川の水生植物帯などが有する浄化機能を引き出す方策を 実施する		0	0	0	0	0	0	0
		循環型の 都市基盤		低騒音舗装の敷設	福岡市自動車交通公害防止計	0	0	0	0	0	0	0
		の形成を 推進しま	223	漁業等による健全な物質循環の促進(博多湾全域)【再掲 (P15)】		0	1	0	0	0	0	1
		す	224	雨水の貯留・浸透機能等の向上【再掲(P23)】		0	0	0	0	0	0	0
			225	和白干潟保全活動の推進、今津干潟保全対策の推進【再掲 (P7)】		0	1	0	0	0	0	1
			226	工場・事業場の規制指導、農畜産排水対策の規制・指導	博多湾環境保全計画	0	0	0	1	0	0	1
			227	河川等の浚渫・清掃		0	0	0	0	0	0	0
			228	下水道の普及、下水の高度処理、合流式下水道整備の推 進、生活排水対策の推進		0	0	0	0	0	0	0
			229	透水・保水機能の高い都市公園の整備、土の地面の確保		0	0	0	0	0	0	0
			230	排水性(低騒音)舗装による整備	福岡市道路整備アクションプラ	0	0	0	0	0	0	0
			231	下水道未整備地区の解消(下水道の整備促進、下水道・集落排水区域外の水洗化、新西部水処理センターの供用開始)	福岡市下水道ビジョン2018	0	0	0	0	0	0	0
			232	河川改修や雨水貯留浸透施設整備を進める		0	0	0	0	0	0	0
			233	水道水の水質管理、水源の保全等に努める		0	0	0	0	0	0	0
			234	下水道の計画外地域における浄化槽の普及など、生活排水 対策を広域的に推進していく		0	0	0	0	0	0	0
			235	県と連携して下水道の整備や高度処理を進めるとともに、公 共用水域の水質保全に努める	第四次福岡都市圏広域行政計	0	0	0	0	0	0	0
			236	排水処理施設等生活環境整備を進めるとともに、地域特性を 活かした豊かな農山漁村づくりを推進する		1	0	0	0	0	0	1
			237	水質汚濁防止を図るため、福岡都市圏環境行政推進協議会 において、住民や事業所等への普及啓発活動を進める		1	0	0	0	0	0	1

								絞り込み	→の視点			
基本的方向	方向			具体的な取り組み(主要事業)	関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ	③算定・ 更新の容 易さ	④生物多様性の保全・利用への効果	での進捗	⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	総合
			238	水環境の総合的な把握・評価(水質測定計画に基づく公共用水域の汚濁状況の把握・評価、環境基準類型指定および見直し、河川流量の把握調査、水量、生物の生息環境を含めた総合的な水環境の把握、評価)		0	0	1	1	1	0	3
	心しく春り	循環型の 都市基盤	239	汚濁負荷の発生形態ごとの対策の推進(生活排水対策による 健全な水循環の確保、事業場対策による健全な水循環の確 保、市街地・農地などの非特定汚染源対策)	福岡県環境総合基本計画	0	0	1	1	1	0	3
	1 0 to +	の形成を 推進しま す	240	流域に着目した水環境の保全(福岡県汚水処理構想を踏まえた全県および各地域(流域)における目標(水質、汚濁負荷量)の設定、目標を達成するための協議・調整組織の整備、流域でとの住民・事業者・市町村の連携促進による広域的な水環境の保全)		1	0	0	1	1	0	3
			241	栄養塩と海洋生態系の仕組みなどに関する基礎知識などの 普及啓発	_	0	0	1	1	1	1	4
			242	歴史資源、伝統文化や伝統工芸等による新たな魅力創出		0	0	0	0	0	0	0
			243	文化芸術を担う多様な主体との連携・協働	福岡市文化芸術振興ビジョン	0	0	0	0	0	0	0
			244	FC事業を通じた都市的魅力の発掘・発信と映像文化の振興 【再掲(P9)】		0	0	0	0	0	1	1
					福岡市環境教育・学習計画(第	1	0	0	0	0	0	1
			246	開発事業の構想・計画の立案に際しては、ミティゲーション方法として環境への影響の回避・低減を優先し、必要に応じて新たな自然環境の創出(代償措置)を検討する【再掲(P23)】		1	0	0	0	0	0	1
			247	有害大気汚染物質対策		_	_	_	_	_	_	0
			248	生物多様性の保全に配慮した有害大気汚染物質対策		0	0		0		0	0
			249	有害化学物質に関する調査研究と情報提供の充実	- 福岡市環境基本計画(第二次)	_	_	_	_	_	_	0
			250	有害化学物質に関する調査研究と生物多様性への影響に関する情報提供		1	0	0	0	0	1	2
基本的方 向3 生物 多様性から			251	「福岡市環境配慮指針」などの運用により開発事業などの構想・計画段階からの適切な環境配慮の誘導する【再掲(P15)】		0	0	0	0	0	0	0
享受される 恵みの持 続可能な利			252	「アイランドシティ環境配慮指針」を適正に運用する		1	0	0	0	0	0	1
用			253	環境影響評価の推進		1	0	0	0	0	0	1
			254	公共工事における環境配慮	福岡市役所環境保全実行計画	1	0	0	0	0	0	1
	方向⑦ 生物多様性	性の恵み		機能集約型の都市づくり(土地利用規制の適正な運用、公共 交通の維持と利用促進)	福岡市都市計画マスタープラン	0	0	0	0	0	0	0
	77676760	たふくお かの魅力 増進を促		地球に優しい都市づくり(自然環境の保全及び緑地の創出、 地球に優しい交通環境の整備、省エネルギー都市への転換)		0	0	0	0	0	0	0
	ます	進します	257	河川の緑化や公園的整備、多自然川づくり	福岡市新・緑の基本計画	0	0	0	0	0	0	0
			258	動植物園の再生	福岡印制・緑の基本計画	0	0	0	0	0	0	0
			259	海岸線や中小の河川・池などを水辺環境ネットワークとして位 置づけ、その保全に努めるとともに、地域住民の憩いの場、自 然とふれあう場として環境整備を図るなど、有効活用を図る		0	0	0	0	0	0	0
			260	公害防止、周辺環境との調和の点から、企業の啓発、指導に 取り組む		1	0	0	0	0	0	1
			261	パートナーシップによる取り組みの促進(地域づくり団体のネットワーク化の推進、福岡県環境県民会議の活用、県民、事業者、行政が連携した啓発イベント等の開催、ボランティア活動団体交流会の実施、県民、事業者、行政が連携した海岸一斉清掃の実施、県内河川流域の各主体が連携したまちづくりの推進、グリーンツーリズムの推進、民間団体と協働した環境保全活動の推進、県民とのパートナーシップによる美しいまちづくりの推進、ボランティア団体・NPOと行政、企業との協働基本指針、マニュアルの作成)		0	0	1	1	1	1	4
			262	きれいな空気の確保	福岡県環境総合基本計画	1	0	0	0	0	0	1
			263	生態系に関する保全対策の推進(保護区域などにおけるモニタリング調査、自然再生事業の検討、ミティゲーション手法などの情報蓄積)【再掲(P19)】		1	0	0	1	0	0	2
			264	生態系に配慮した工法の採用の推進(海岸環境整備事業の推進、河川整備に対する多自然型工法の推進、農業農村整備に対する環境と調和した工法の推進)【再掲(P11,19)】		0	0	1	1	1	0	3
			265	河川、海岸などにおける自然再生事業の推進、環境保全に関 する条例に基づく開発行為の規制		0	0	1	1	1	0	3

								絞り込み	りの視点			
基本的方向	方向			具体的な取り組み(主要事業)	関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ	③算定・ 更新の容 易さ	④生物多 様性の保 全・利用 への効果	⑤10年間 での進捗 見込み	⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	: 総合 ·
			266	事業者が行う自主的取組の促進およびその支援(中小企業に 対する環境保全施設整備のための融資制度、環境影響評価 制度の充実)		1	0	1	1	1	C	4
		生物多様 性の恵み	267	森林地域の用途変更の制度の的確な運用(林地開発許可な ど開発行為の許可制度、都市計画制度の運用)【再掲(P21)】	福岡県環境総合基本計画	0	0	1	1	1	C	3
		を活かし たふくお	268	計画段階における環境配慮の仕組みの検討		1	0	0	0	0	C	1
	方向⑦ 生 物多様性	かの魅力 増進を促 進します	269	化学物質の適正管理の促進(特性や実態、生態系への影響 に関する情報の把握)		1	0	0	0	0	C	1
享受される 恵みの持	かしてふく おかの魅		270	生育・生息の基盤となる生態系機能の連続性の確保【再掲 (P19)】	_	1	0	0	0	0	С	1
続可能な利 用	力を増進し ます		271	環境保全等の技術・ノウハウを都市化が進むアジア各都市に 提供するなど「まちづくり技術」を他地域へ発信	_	0	0	0	0	0	1	1
		適正な資	272	市域外(特に海外)からの供給サービスへの依存率削減	_	0	0	0	0	0	С	0
		源需給を 実現して 市域内の	273	資源の過剰利用の削減(エコロジカル・フットプリントの削減)	_	0	0	1	1	0	С	2
		依存度の 向上を促 進します	274	エコロジカルフットプリントなどの普及啓発	_	0	0	1	1	1	1	4
			275	地域の特徴を生かした食育の推進(学生ボランティアをはじめ 大学等と連携した食育の推進、農林水産業従事者と地域住 民の地産地消・食文化伝承などに関する交流、商店街と連携 した食育の推進)		0	0	1	1	1	1	4
			276	給食施設等の献立への導入(給食施設等における郷土料理、 行事食等の積極的な導入、各種イベント等での郷土料理、行 事食等の紹介)		0	0	1	1	1	1	4
			277	調理師等による郷土料理の普及(調理師会等との連携による 食文化の継承)	福岡市食育推進計画	0	0	1	1	1	1	4
		食文化を		農林漁業団体の取り組み(農林漁業者による伝統食について の出前講座の開催)		0	0	1	1	0	1	3
		支える産 業の保全 や人材の 育成を推		インターネット等による情報発信の充実(郷土料理や行事食等のレシピ作成・紹介、地域の高齢者との交流による郷土の歴史の習得)		0	0	1	1	1	1	4
		進します	280	地産地消の推進(学校給食における市内産農水産物の利用 促進、直売所や朝市・夕市の充実支援、市内産農産物を使っ た料理教室の開催)		0	0	1	1	1	1	4
	方向⑧ 生		281	エネルギー教育、食育(「農・食・いのち」の教育)の視点を取り入れたプログラムの充実を行う【再掲(P3,5)】	福岡市環境教育・学習計画(第	0	0	0	0	0	1	1
	物多様性 に育まれて きたふくお		282	市民団体・事業者等と連携を図りながら、リーダー等を育成す る講座等を体系的に実施する		0	0	0	0	0	1	1
	か固有の 文化を継承 します		283	身近で安定した産地づくり(新鮮で信頼される農産物の安定 供給、農地の保全・活用、環境への負荷軽減)	福岡市農林業総合計画	0	0	0	0	0	C	0
基本的方 向4 生物 多様性に支			284	地産地消の推進(料理教室の運営強化、朝市・夕市の活用)	福岡市水産業総合計画	0	0	0	0	0	С	0
えられる文 化の継承と 創造			285	全ての人々に身近なものとしての文化芸術の振興(全ての人々が文化芸術とふれあう機会づくり、市民の文化芸術活動のさらなる振興、未来の担い手である子ども達への重点的な取り組み、文化芸術による個性あるコミュニティの活性化、文化芸術に関する啓発活動の展開と情報提供の充実)	福岡市文化芸術振興ビジョン	0	0	0	0	0	1	1
		伝統文化			福岡市水循環型都市づくり基本	0	0	0	0	0	1	1
		や歴史資 源等の保 全、継承	207	歴史を残す(祭りの継承、伝統行事、伝説、まちの由来の伝承、史跡の保存、伝統行事の伝承)	福岡市都市景観形成基本計画	0	0	0	1	0	1	2
		する人材 の育成を	288	緑に関する人材を育成する(専門知識や技能を持ったリーダー的人材の育成・活用)【再掲(P1)】	福岡市新・緑の基本計画	1	0	0	0	0	1	2
		推進しま す	289	伝統的技術・技法を伝承していくための研修講座、作品展等 を通じて、後継者の育成・確保に努める	第四次福岡都市圏広域行政計	1	0	1	1	1	1	5
			290	地域固有の民族文化の形骸化の抑制を図るための人材の育成	_	0	0	0	0	0	1	1
			291	文化財保護に携わる市民団体等と連携した自然環境の景観 価値の保全	_	1	0	0	0	0	С) 1
	方向⑨ 生	地域資源	292	農水産物のブランド化や安全性の確保を進めるとともに、流 通形態の多様化や情報発信により、生産者と消費者との顔の 見える関係づくりを進する	福岡市環境基本計画(第二次)	0	0	0	0	0	1	1
	物多様性の恵みを活かして新たないくおか	や立地特性を活かした新た	293	水産物の販売力強化(地域ブランドの推進)	福岡市水産業総合計画	0	0	1	1	1	C	3
	のサルち合	出の支援	294	農産物のブランド化や高付加価値化、特産品の開発などを図 る	第四次福岡都市圏広域行政計	0	0	1	1	1	C	3
		を促進し ます	295	国や生産者と連携した福岡ブランドの輸出促進と支援	_	0	0	0	0	0	C	0
			296	国内外への食文化の発信と観光資源としての積極的活用	_	0	0	0	0	0	1	1

					<u> </u>			絞り込∂	みの視点			
基本的方向	方向			具体的な取り組み(主要事業)	関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ	③算定・ 更新の容 易さ	④生物多 様性の保 全・利用 への効果	⑤10年間 での進捗 見込み	⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	総合
		身近な自 然環境を	297	身近な地域でのスポーツ環境の充実(日常生活圏にある施設や豊かな自然をスポーツ活動の場として活かし、身近な地域でのスポーツ・レクリエーションの場を充実する)	福岡市スポーツ振興計画	1	0	0	0	0	0	1
		活かした体験・学	298	元気っこを育む公園整備事業	新・福岡市子ども総合計画	1	0	0	0	0	0	1
		習の場や 景観備・ 保全を 進します	299	学術的に価値の高い地形・地質及びすぐれた自然景観を、自 然公園法や自然環境保全法などの関係法令を適切に運用す ることにより保全する	福岡市環境基本計画(第二次)	1	0	1	1	0	0	3
		進しよ 9	300	海を活かし、海に開かれた都心づくりなど	福岡市都市計画マスタープラン	0	0	0	0	0	0	0
			301	海、川などの自然環境が豊かな地域において、季節・風を感 じながらサイクリングが楽しめる走行空間の形成を進める	福岡市自転車利用総合計画	0	0		0		0	0
			302	自然遊歩道の整備(山の辺)	福岡市都市景観形成基本計画	0	0	1	1	1	0	3
			303	海づり公園の整備、海浜公園の整備(海辺と田園)		0	1	0	1	0	0	2
		身近な自	304	海の中道海浜公園の整備促進		0	1	0	1	0	0	2
		然環境を活かした	305	かなたけの里公園の整備		_	_	_	_	_	_	0
		体験・学 習の場や 景観資源	306	農業体験などができるかなたけの里公園の整備【再掲(P5)】	福岡市新・緑の基本計画	0	1	0	1	0	0	2
		京既貝源 の整備・ 保全を推	307			0	0	0	0	0	0	0
++		進します		自然環境を身近に感じられる空間の創出		0	0	0	0	0	0	0
えられる文	物多様性の恵みを活かして新たなふくおか			週10のなる水洋理性の敷併(1.カリエーションについて 理性	福岡市野鳥公園基本構想	0	0	0	0	0	0	0
1にの経承と の文	の文化を創 造します		310	住民の憩いの場、スポーツの場として海岸、河川、森林等に おいてレクリエーション空間整備を進める	第四次福岡都市圏広域行政計	1	0	0	0	0	0	1
			311	公共空間を活かした賑わいの創出等の新たな観光資源の掘り起こし	地域再生計画(九州・アジアの)	1	0	0	0	0	0	1
			312	地域住民の知識や発想を最大限に活用して身近な水辺の保全・創出に努める【再掲(P11)】		0	0	0	0	0	0	0
			313	市民、NPOなどと連携した取り組み(「水辺の楽校プロジェク	-福岡市水循環型都市づくり基本 	0	0	1	1	1	1	4
			314	トリン 特別緑地保全地区の管理と活用の充実	新·福岡市子ども総合計画	0	0	0	0	0	0	0
		身近な自	315	自然を生かした健康づくり	健康日本21福岡市計画	1	0	0	0	0	0	1
		然環境の 体験・学 習・景観	316	公園の連宮強化)	福岡市水産業総合計画	0	1	1	1	0	0	3
		資源とし ての積極 的活用を 推進しま	317	スポーツ・レクリエーション施設の利用推進(スポーツ・レクリエーション施設相互のネットワーク化を推進する、各種イベント情報を広域的に発信するなど、施設の広域的利用を推進する)		1	0	0	0	0	1	2
		す	318	福岡都市圏域内外の観光関係者との連携・協力により、都市 観光の魅力や豊富な歴史的観光資源を活かした広域観光 ルートを開発するとともに、ネットワーク化を推進し、観光誘致 を積極的に展開する	第四次福岡都市圏広域行政計	1	0	0	1	0	0	2
			319	農水産業と観光との連携を図るなど、ニーズに合った体験型 観光の振興に努める		0	0	1	1	1	0	3
			320	都市型エコツーリズム、グリーンツーリズムの推進	_	0	0	0	0	0	1	1
			321	地域内の自然資源等を活かした大学教育における環境教育プログラムの導入・充実【再掲(P1)】	_	1	0	0	0	0	1	2
			322	大学との連携による研究者や企業の集積とコミュニティビジネス の振興	地域再生計画(九州・アジアの)	1	0	0	0	0	1	2
	方向⑩ ふ		323	大学における先端的な研究を核とする国際的なクラスターの 形成促進(九州大学学術研究都市構想の推進、産学官連携 の推進、大学発ベンチャーへの支援)	福岡市国際化推進計画	1	0	0	1	1	0	3
基本的方 向5 より広	くおかの生	_	324	学校と地域が連携し、一体となって地域の問題を解決する取組を推進・支援する		0	0	0	0	0	0	0
域な視野を もちながら	支える多様な主体、多	様な主体	325	祖を推進・又抜りる 環境市民ファンド等による活動に応じた助成を行う【再掲 (P15.41)】	-福岡市環境教育・学習計画(第	0	0	1	1	1	0	3
地域の生物多様性を 支える多様な主体や地域ととの連	様な地域と の協力関 係を構築 し、連携し	間の協力 関係を構 築し連携 を促す	326	市民の農林水産物の育成・収穫への参加体験や地産地消など、市民に開かれた農林水産業や生産者と消費者の顔の見える関係づくりを促進し、農地・森林・海の環境保全への参加や支援の拡大を推進する		1	0	1	1	1	1	5
な主体や地 域ととの連 携 を	を推進します		327	市民・事業者が自発的・継続的に積極的な環境に配慮した行動を推進するための仕組み(支援を充実する、福岡式環境ISO事業(市民版、学校版、事業者版)を推進する、エコアクション21認証・登録制度(中小企業向け環境マネジメントシステムの導入)を推進する、中小企業のISO14001 認証取得を支援する)	福岡市環境基本計画(第二次)	0	0	1	1	1	1	4

								絞り込∂	りの視点			
基本的方向	方向			具体的な取り組み(主要事業)	関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ	③算定・ 更新の容 易さ	④生物多 様性の保 全・利用 への効果	⑤10年間 での進捗 見込み	⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	総合
				大学や国・県の研究機関などとの連携による、広域的・新たな 環境問題に関する科学的知見の収集、現状把握の充実に努 める		1	0	0	0	0	0	1
				国や県・大学の研究機関、専門家、NGOなどと野生生物に関する情報の交換を行うとともに、市域内に飛来し、あるいは通過する貴重・希少な渡り鳥などの生息環境の保全を図る	福岡市環境基本計画(第二次)	1	0	0	1	0	0	2
			330	豊かな自然環境を次の世代に残すため、行政だけでなく、市民・事業者・NPOなどの主体的な参加、共働により、里地里山などの自然環境保全活動を促進し、豊かな自然とふれあうまちづくりを推進する【再掲(P15)】		0	0	0	0	0	0	0
			331	緑の調査研究の推進		1	0	0	0	0	0	1
			332	市民・企業参加による樹林地の保全・管理活動の充実	福岡市新・緑の基本計画	0	0	0	1	0	0	1
			333	市民・市民団体・企業の公園緑地等の管理・運営への参加促進		0	0	0	1	0	0	1
		市様の間関係の主協を連しまる。	334	エコパークゾーンの環境質を総合的に高めていくためには、 市民、地域コミュニティ、市民団体、事業者、研究機関、行政 など多様な主体が、それぞれの役割と責任を果たすとともに、 お互いに連携を取りながら、共働で取り組めるよう仕組みを 作っていく	福岡市野鳥公園基本構想	0	1	0	0	0	0	1
		を促進します	335	県民、事業者、行政が連携した啓発イベント等の開催		0	0	0	0	0	1	1
	を を を がよりいた がいた がいた がいた がいた がいた がいた がいた が		336	ボランティア団体・NPOと行政、企業との協働基本指針、マニュアルの作成などパートナーシップによる取組の促進		0	0	1	1	0	0	2
			337	民間団体と協働した環境保全活動	 - -福岡県環境総合基本計画	0	0	0	0	0	0	0
			338	市民とのパートナーシップによる美しいまちづくりの推進		0	0	0	0	0	0	0
			339	市民、民間団体が行う自主的取組の促進およびその支援		0	0	0	0	0	0	0
基本的方 く 句5 より広 物	くおかの生 物多様性を		340	清掃、管理活動の推進(民間団体やボランティア団体による里山保全の活動、身近な自然環境の保全活動の促進)		0	0	0	0	0	0	0
もちながら	な主体、多		341	市民・企業・大学と連携した生態系の保全活動の促進	_	1	0	0	0	0	0	1
物多様性を 支える多様 な主体や地	の協力関 係を構築 し、連携し		342	大学や研究機関等と連携し、生態系サービスの基盤サービス 安定化技術・ノウハウ等を蓄積し、海外や他地域に発信する	_	1	0	0	0	0	0	1
域ととの連 携	た取り組み を推進しま す		343	独立行政法人国際協力機構(JICA)や国連ハビタット福岡事務所、地元の大学、研究機関などとの連携により、廃棄物処理分野などにおける技術協力を推める		1	0	0	1	0	0	2
	を推進しま		344	生物の多様性維持を図るとともに、地域の生態系に影響を及ぼすおそれのある外来生物(移入種)について対策を検討し、施策の推進を図る	福岡市環境基本計画(第二次)	0	0	0	0	1	0	1
			345	国や関係機関などと連携を図り、希少野生生物の保護や外来 生物(移入種)対策を推進する		0	0	0	0	1	0	1
		市域外の 地域や国	346	廃棄物行政における国際貢献の推進	循環のまち・ふくおか基本計画	1	0	0	0	0	0	1
		際的な協力関係を	347	水源地域·流域との連携(水源地域との交流事業、水源かん 養林の整備支援事業、福岡都市圏流域連携基金事業)		0	0	1	1	0	0	2
		構築し連 携を推進	240	市民との共働(市民団体水道水源かん養等活動助成、水源 林ボランティア育成事業)	福岡市水道中期経営計画	0	0	1	1	1	0	3
		します	349	(財) 垣岡県水海の赤其仝の東業の洋田 水海赤は松仝敕牒		0	0	1	1	1	0	3
			350	九州国立博物館と連携して、地域に点在する地域固有の自然、風土、歴史など、伝統に根ざした地域文化を掘り起こすとともに、各博物館、資料館等とのネットワークを形成し、それらの情報を発信していくシステムの構築に努める【再掲(P1)】	者 第四次福岡都市圏広域行政計 	0	0	0	1	1	1	3
			351	海域の漂着ごみの除去・削減と、それに向けた国際協調・連携	_	0	0	1	1	1	0	3
			352	アジア各国の連携、協力による国境を越えた環境汚染対策	_	1	0	0	0	0	0	1
		都市基盤 を支える 資源供給 地域の生	353	経済的手法の導入・促進(環境への負荷量に応じた負担、環境への負荷を低減する取り組みに対しての優遇や助成について検討・拡充していく、環境市民ファンドの適切な活用による環境活動の支援に取り組む、公益性を有する水源かん養林などの森林に対して、基金などによる適正な管理・育成の支援に取り組む)		-	-	-	-	-	0	0
		地域の生物多様性 保全への	354	経済的手法の導入・促進(生態系サービスへの支払いシステムの導入・促進)	福岡市環境基本計画(第二次)	0	0	0	0	0	0	0
		貢献を促 進します	355	新エネルギーの導入の推進・促進		0	0	1	0	1	0	2
			356	より環境負荷の低い車両への転換促進		0	0	1	1	1	0	3

						絞り込みの視点						
基本的方向	方向	具体的な取り組み(主要事業)			関連行政計画	①市民へ の分かり やすさ	②福岡市 らしさ	③算定・ 更新の容 易さ	④生物多 様性の保 全・利用 への効果	⑤10年間 での進捗 見込み	⑥生物多 様性の社 会浸透へ の貢献度	総合
基向域も地物支な域携本5なは場るなり野が生性多やの連がり野が生性多や連	係を構築	を 支 表 が は は り は り は は は は は は は は は は は は は	357	より環境負荷の低い交通手段への転換	福岡市自動車交通公害防止計	0	0	1	1	1	0	3
			358	新エネ・省エネ設備の導入	福岡市地球温暖化対策地域推	0	0	1	1	1	0	3
			359	新エネルギーの導入	市役所環境保全実行計画	0	0	0	0	0	0	0
			360	水源地域の森林保全(水源かん養林の用地取得、水源かん 養林の整備)	福岡市水道中期経営計画	0	0	1	1	1	0	3
			361	新エネルギー等の推進		0	0	0	0	0	0	0
			362	循環型社会の構築に向け、エネルギーや製品として再生可能な有機性資源(バイオマス)である魚さいの広域的利活用を進める		0	0	1	1	1	0	3
	方く物支な様連くに組ル築の性を様多といけます。	各取ル間決備と 体ル主り を重す を重す	363	警察、消防、関係機関などと連係して取り組むため、逸走時の対応マニュアルを策定する(※「動物の愛護及び管理に関する法律」の規定に基づき、人の生命、身体又は財産に害を加える恐れがある動物として定められた動物(特定動物)の逸走)	福岡市動物愛護管理推進実施	1	0	0	0	0	0	1
			364	「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」などに基づき、野生鳥獣の適正な保護管理を推進する	福岡市環境基本計画(第二次)	0	0	0	0	1	0	1
			365	地球温暖化対策やヒートアイランド対策などの推進を通じた域 外における野生生物の生息環境の保全への貢献	_	1	0	1	1	1	0	4
			366	海底資源開発や船舶事故等による環境影響に対するルール づくり	_	0	0	1	1	0	0	2
		生物には、生物には、生物には、生物には、生物には、生物には、生物には、生物には、	367	緑の国内交流、国際交流の推進	福岡市新・緑の基本計画	1	0	0	0	0	0	1
				環境情報のネットワーク化(福岡県ボランティア総合センターの活用、環境ホームページを媒体とした情報ネットワークの構築)	福岡県環境総合基本計画	1	0	0	0	0	1	2